

# 岡山県総合文化センターニュース

県内美術館所蔵作品紹介

倉敷市立美術館

『群』

いけ だ よう ぞん  
池 田 遙 邨 作



雪を蹴散らし疾走する鹿の群。その姿は実に生き生きとしている。綿密なスケッチの後、遙邨は鹿の群を画面の上の方にひと固まりとして構成した。その結果下半分に大きな空間ができてしまったが、画面右隅の花で見事に空間処理

をした。この花も寒木瓜と寒椿を徹底的にスケッチし、良いところだけを採用したようである。静と動の妙。群の中の鹿一匹が走りながらこちらを向いている。機知に富んだ遙邨の世界である。  
〔1975年制作〕

## 倉敷市立美術館

白壁の町倉敷のまちなみの中に立つコンクリート打ち放しのユニークな建物。日本画家池田遙邨が489点もの作品を寄贈したことをきっかけに設立された。現在では遙邨関係の資料は約3000点を越え、美術館を支える一つの大きな柱となった。その他にもユニークな企画展、特別展を開催し、教育普及活動にも力をいれており、市民に開かれた美術館である。

交通 JR倉敷駅から徒歩南へ約10分



〒710-0046 倉敷市中央2丁目6-1 TEL(086)425-6034



## 新しい時代に向かって

館長 広江 寿彦

新年あけましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

昨年、社会的に、心配されていた、コンピュータの2000年問題も、当文化センターのシステムは、無事乗り越えることができました。

今年は、20世紀の最後の年でありますが、むしろ、21世紀への年としてとらえられているようです。経済不況、環境問題等々新しい世紀において、早く、解決されることを期待されているからでしょう。文化センターでも、21世紀に大きな期待をしているところです。

その一つは、新県立図書館です。昨年7月には、県教育委員会において、基本計画が策定されました。引き続き、県において、大規模事業について、事業評価システムという新しい手法が導入され、11月に、民間有識者による事業評価委員会で、県立図書館建設事業の必要性や緊急性、あるいは、規模や運営のあり方について検討がなされました。評価委員会としては、県立図書館建設について、OKの結論が出されました。ただ、本県の財政状況や利用者負担の公平等の観点から、いくつかの意見がつけられています。

近い内に、県としての結論が出るものと思います。GOとなれば、16年度完成に向けて、来年度に建物の基本設計がなされます。財政厳しいときではありますが、21世紀にふさわしい図書館を作っていきたいと考えています。

現在、文化センターでは、新しい時代の図書館にむけて、情報化を進めています。すでに蔵書の多くはインターネットによる検索ができるようになっておりますが、さらに、明治期以前の和装本や古地図について、デジタル化し、インターネットを通して、県民はもちろん、全国

全世界に情報発信しようと、目下、作業中です。

また、蔵書検索は、当館だけでなく、県内公立図書館（さらには、専門施設も）の蔵書も簡単に検索できるよう「図書館横断検索システム」の実験に取り組んでいます。現在は、当館と倉敷市立図書館だけですが、インターネットにより、家庭や職場から、24時間いつでも蔵書の検索ができます。試してみてください。

[http://www.xbr.okayama.tao.go.jp/cgi-bin/okayama\\_top.cgi](http://www.xbr.okayama.tao.go.jp/cgi-bin/okayama_top.cgi)

もう一つの期待は、県の文化振興ビジョンです。昨年8月に「岡山県文化振興ビジョン（素案）」が発表されました。本年、成案となる予定です。

素案では、「伝統と創造 人と地域が輝くおかやま文化の創造」を目標としています。2-(4)ウ 文化施設の利用促進と整備の中で、施策例として、「県総合文化センター等文化施設の施設・設備の改善・充実」を述べられています。

当館は、昭和37年に展示室とホールが完成し、昭和50年に地下展示室が増設されました。その後、昭和63年県立美術館のオープンに伴い役割分担を行い、当館の芸術文化は、創作活動の支援、展示室の提供、普及活動を行うこととし、今日に及んでいます。

当館は、地の利もよく、利用率は、大変高く、皆さんに喜ばれておりますが、施設・設備は、老朽化し、また、狭隘であるため、利用者の方々に、ご不便をおかけしております。

図書館機能が、新県立図書館に移管した後の当館の在り方については、こうした状況をふまえ、検討していかなければならないと考えています。

皆様方のご指導とご支援をお願いします。

## おがやま人物往来 ⑤3

かじろ よし  
上代 淑

「神と人にとに愛されて其生涯を女子教育の為に捧ぐ」。養子である上代皓三によって墓碑に書かれた言葉である。これほど淑の人生を簡潔に表現したものはないだろう。



上代 淑 (1957年)  
学校法人 山陽学園提供

上代淑は明治4年(1871)に愛媛県松山市で生まれた。父は伊予松山藩士であったが、明治維新後、大阪に出てキリスト教の牧師になったため、家族共々大阪に移った。淑もほどなく洗礼を受け、梅花女学校小学科に入学する。

卒業後は、先生として強く望まれ、明治22年(1889)梅花と同じくキリスト教系の山陽英和女学校(現山陽学園)へ赴任した。

明治26年(1893)にアメリカのマウント・ホーリヨーク女子大学に留学、明治30年(1897)にはバチェラー・オブ・サイエンスの学位を得て卒業し、翌年再び山陽女学校の教師として教壇に立った。

当時、洋行帰りのハイカラ先生が来た、とか

なりな評判になったという。

欧米へ教育事情視察に出かけ、帰国した明治41年(1908)に山陽高等女学校校長に就任した。

キリスト教の教義を基本にした淑の教育方針は、愛と奉仕の精神を目標とし、良妻賢母であるだけではなく、幅広い視野を持ち個人として自立した女学生を育成することであったという。

大正13年(1924)には、学校の発展のために数々の事業を行い教育に尽くしたことが認められ、叙勲瑞宝章勲六等を受けたほか、大正14年(1925)には、日本人で初めてのファイ・ベター・カバー章を受章した。

その活躍と高潔かつ温和な人柄で、山陽高等女学校の名も世間に広く知れ渡り、県外からも多くの入学希望者が訪れるようになった。

昭和20年(1945)には岡山空襲で校舎が焼け落ちたが、淑の懸命な努力で岡山市門田屋敷に再興した。

昭和34年(1959)11月に病没するまでの51年の間、淑は学園の校長であり続け、遺訓である「愛に生き奉仕と感謝の生活」は今も受け継がれている。

なお、山陽学園には、上代淑記念館がある。

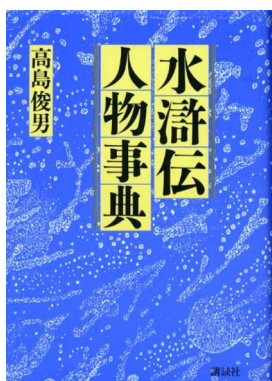
### 参考図書

「山陽学園百年史」「上代淑研究 1～4巻」「山陽高等女学校の上代淑(山陽学園短期大学紀要第21、24、25号より抜刷)」

「翠ふかく」「上代先生を語る」「上代淑先生訓話集」など

## 当館の参考図書 ⑩7

水滸伝人物事典(講談社 1999)



水滸伝に登場する全人物の事典。様々な本の中から、もっとも分量の多い百二十回本(駒田信二訳)を採用し、登場人物を網羅するよう配慮してある。また、文学的により重要な百回本、文章が簡

略化された文簡本との異同も記されている。

それぞれの人物は、名前の日本語読み順にならべてあるが、通称・アダ名からも引くことができる。また、その人物の説明、登場した箇所、登場回数にくわえ、エピソードがかなりくだけた調子で面白く書かれており、読んでも楽しめる事典になっている。

巻末には、附録として背景となる制度や文中に登場する武器などについて記されている。

# 平成11年度 岡山県読書大会

平成11年度岡山県読書大会が読書週間中の10月30日(土)に旭町の町民センターで開催されました。この大会は、今回で28回目を迎え、旭町内をはじめとして県内各地から、一般の方々や読書グループ、図書館関係者など200名を超える参加者がありました。

大会では、読書普及活動や図書館の整備充実に貢献して下さった方々の表彰を行いました。

続いて倉敷市の朗読の会こだまの皆さんによる「詩の朗読と朗読劇」、旭町の図書館開設に力を注がれた寺坂昌三さんによる「利用され、親しまれる図書館を目指して～図書館と社会教育・学校教育との連携」と題した実践発表がありました。

最後に絵本作家の福田岩緒氏による「絵本の中のこどもたち」と題した記念講演がありました。御自身の絵本を何冊か持参され、登場するこどもたちをひとりひとり指し示しながら制作秘話をお話くださいました。

講演後の質疑応答では、福田氏の気さくなお人柄のせいか、会場から次々と質問が寄せられその一つ一つに丁寧にお答えくださいました。

会場はしばしば笑い声に包まれ、なごやかな雰囲気での講演を終了しました。

以上、岡山県読書大会が今年度も関係各位の御協力により成功裡に終えることができました。厚くお礼申し上げます。

なお、平成12年度は早島町において開催する予定です。



朗読の会 こだまの皆さん



開会式

## 平成11年度岡山県読書大会表彰等の受賞者 岡山県読書大会表彰

(岡山県下において読書の推進及び普及に尽力し、その功績が顕著なものを表彰するものです)

・沙羅の会

代表者 粟井千里(奈義町)

・たかはし朗読の会

代表者 丸山志世子(高梁市)

## 図書館振興者感謝状贈呈

(岡山県下の公共図書館の整備充実に貢献した個人及び団体に対して、感謝の意を表明するものです。)

・竹本敷美子(岡山市)

## 優良読書グループ表彰伝達

(社 読書推進運動協議会が、読書グループの育成と顕著な活動を行っている優良読書グループを表彰し、その伝達が本大会で行われました。)

・図書館ボランティアグループ たんぽぽの家  
代表者 国米啓子(久米町)

(敬称略)

## 福田岩緒プロフィール



講演の様子

1950年岡山県倉敷市に生まれる。岡山県立水島工業高校卒業。東京デザイナー学院建築科中退。

デザイン会社を経て絵本作家となる。日本児童出版美術家連盟会員。「がたたんたん」(平成元年)で日本の絵本賞受賞。

主な絵本・挿し絵作品に「おならばんざい」「土よう日の午後はめいたんてい」「がんばれゴロウ!」「ぼくは一ねんせいだぞ!」など、多数。

東京都あきる野市在住。

## 「絵本の中の子どもたち」

福田 岩 緒

それでは、僕が絵本を作るときに子どもをどういうふうの設定するかということをお話ししたいと思います。僕は絵本の最後に子どもの言葉として詩を書いています。僕は子どもの詩が大好きなんです。大人の詩と強さが全然違うんです。正直というか直接的なんです。たくさんある詩の本の中から僕の絵本に関連あるものを選んで持ってきました。まず子どもの好奇心を表している詩を聞いてください。

「おとうさん」

おとうさんのかえりがおそかったので、おかあさんはおこっついでいえのかぎをぜんぶしめてしまいました。

それなのにあさになったらおとうさんはねていました。

こういう疑問はいろんな知識を持っている大人には有り得ないことなんです。こういうことを不思議がる素朴な疑問というか好奇心を文章で表現できる子どもは幸せだと思うんです。この好奇心を果たして僕は自分の作品の中にうまく取り入れられているかなと探しました。「おならばんざい」と「はじめてのかていほうもん」です。男の子が女の子に興味をもつというか異性に対して好奇心をもつ話だったり、子どもが担任の先生に憧れる話なんです。これも一種の好奇心といえないこともないと思うんです。

次はやさしさを出した詩を紹介します。

「かげ」

おかあさんといちばへいった。かげがふたつできた。

ぼくはおかあさんのかげだけふまないであるいた。だっておかあさんがだいじだから。これはすごくいいですね。理屈抜きで。雑踏の中でお母さんの後を歩いていて、いろんな影が交差するわけです。子どもはお母さんの影を他の人の影と区別しながら見ているわけです。ただやさしいだけじゃなく、もっと広い深いものがこの子にはあるかもしれないと思います。こんなやさしさを僕の絵本の中で探してみました。「さとしとすてねこ」という本は、動物が

苦手な男の子がたまたま捨て猫を見つめます。このままでは死んでしまうということで嫌いなんだけど放っておかず、帰るに帰れなくなってしまいます。カラスがきたりヘビがきたりするのを無意識のうちに妨害しているうちに、最後には好きになれそうな気がして、箱を抱えて終わるんです。

そのほかにも子どもが自分の意見や存在を必死で主張する詩や、想像力豊かな詩がたくさんあります。想像というかファンタジーの分野は僕にとっては不得手で、子どもの日常生活や事件を絵本にするのが好きなんです。僕が作った詩の中に近いものがありました。子どもが書いたようにして僕が作りました。

「おならのちょうれい」

きのうちょうれいでこうちょうせんせいのなが～いはなしをきいていたら、

おならがでてしもた。おしりもたいくつしてたんやなとおもった。

こんなふうに絵本や詩の中に子どもを登場させる時は、一人の子どもに何でも備わっているのではなくて、泣き虫だったらそれだけをテーマに、いじわるだったらそれだけをテーマにして、なぜそうなるかを絵本で出そうとしています。そういった絵本が何冊もあって、それをいろんな子どもたちが読む。そこで、あ、俺と同じだとか、あ、私と一緒にだと思い、自分の中で不安に思っていることを共有し、そして安心できるのではないかと思うんです。例えば泣き虫の子がいたとします。それを友達から「すぐ泣く」とからかわれるんだけど、それは自分が一番よくわかってるんですね。それを、どうしてそうなるか見せてくれる本があったら子どもはすごく救われると思うんです。そういう絵本づくりを僕はしたいと思うんです。

僕の絵本が10冊あったら、10の性格の子どもが登場する。それを全部ひっくめて豊かな人格の子どもになれると思うんです。いろんな状況を分かるような子どもになってほしいというのが僕だけでなく、絵本を作っている人の願いだと思うんですね。絵本を作っていて、一冊で子どものすべてを表現しようというのは無理だし、僕には出来ません。一つずつ、たくさんの絵本を通して子どもたちがどんどん豊かになってくれればいいなと思っています。

## 新着郷土資料紹介

子どもの心を育てる図書館活動推進事業研究報告書 岡山県北西地域図書館活動推進実行委員会刊 1999 152頁

銀漢は輝き流る 福田景門著 美作出版社刊 1999 74頁

人間は弱いものである 小林敏成著 小林敏成刊 1999 94頁

山田方谷の文 方谷遺文訳解 浜久雄著 明德出版社刊 1999 622頁

備前の禅宗 今田利輔著 今田利輔刊 1999 96頁

秀吉と日本三大水攻め 和歌山市立博物館刊 1999 80頁

ウチャマ100年史 ウチャマ工業刊 1999 304頁

コウノトリふわり 山陽新聞社刊 1999 247頁

ふたばのかたち 出雲井真著 作陽印刷工業刊 1999 63頁

歩一步 岸本憲二著 岸本憲二先生存稿集刊行会刊 1999 418頁

岡山操山高等学校創立百年史 岡山操山高等学校刊 1999 677頁

高農百年史 高松農業高等学校刊 1999 1104頁

哲西の辻堂 哲西町文化財保護委員会編 哲西町教育委員会刊 1999 139頁

路傍の石造物 井原市大江町地区 大江史談会編 大江史談会刊 1999 64頁

岡山県建設業協会50年のあゆみ 岡山県建設業協会刊 1999 339頁

ふるさと和気 巨樹・老木編 和気町文化財保護委員会編 和気町刊 1999 55頁

小野竹喬 毎日新聞社刊 1999 231頁

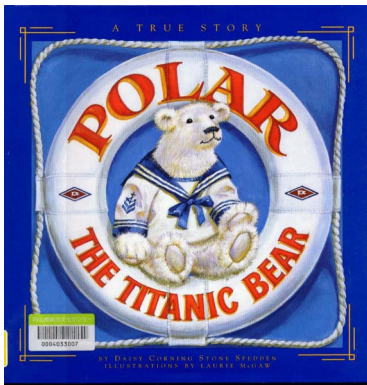
中山巍 岡山県立美術館刊 1999 165頁

児島虎次郎 没後70年 大原美術館刊 1999 205頁

倉敷 昭和から平成2 内田鍊太郎著 平和写真印刷刊 1999 154頁

## 外国語資料紹介

**Polar : The Titanic Bear** ( by Daisy Corning Stone Spedden / illustrations by Laurie McGaw / Little, Brown and Company / 1994 )



くまのぬいぐるみポーラーの目を通して、彼のご主人一家にふりかかったタイタニック号の沈没を描いたもの。危うくポーラーだけが、タイタニック号にとりのこされそ

うになったものの、一家とポーラーは幸運にも通りかかった船に救助される。そして、今まで通り幸せに暮らしていたのだが・・・沈没事故から3年後に交通事故で息子のダグラスをなくした母親のデイジーが、彼のために書いた作品である。エピローグには、裕福なスペドン一家の様子が写真で紹介されており、単なるお話ではなく事実であることが胸に迫ってくる。

**The Clone Age : Adventures in the new world of reproductive technology** ( by Lori B. Andrews / Henry Holt and Company / 1999 )

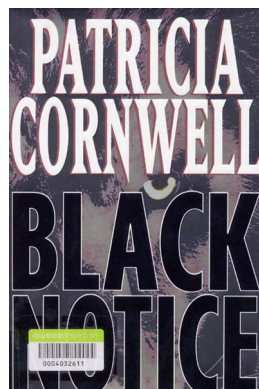
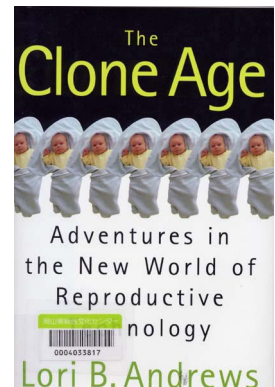
米大統領府、米国議会、米国連邦捜査局などで、医療倫理に関わる国政の特別顧問を勤めた

L. B. アンドリューズの回顧録。法定騒ぎともなった代理母、死亡した男性の凍結精子から誕生した子供など、今でも議論の絶えることのない様々な問題と取り組んだ、彼女のこの20年間の貴重な体験が、感動的な筆致でつづられている。

**Black Notice** ( by Patricia Cornwell / G. P. Putnam's Sons / 1999 )

タイトルである“Black Notice”とは、インターポール用語で「身元不明の死体」のこと。この作品は、女性検屍官ケイ・スカーペッタものの第10作にあたる。物語は、ベルギーのアントワープを出発し、ヴァージニア州のリッチモンドに到着したカーゴ便に積まれていた身元不明

の死体の発見から始まる。その死体の謎を探るべくインターポール本部のあるリヨンへ、そしてパリの死体置場へと、今回のスカーペッタの活躍はヨーロッパにも及ぶ。次々にベストセラーを生み出すパトリシア・コーンウェルの注目の最新作である。



# 随想

## オーストラリアのコンピュータ事情

鳥越 巖之（久米南町立弓削小学校教諭）



'99年2月に、思いがけずシドニーを訪問するチャンスを得た。オーストラリアの先生たちと共同するインターネット上の教育プログラムが国際賞を受賞した関係だ。

ついでにオーストラリアの小学校を見学した。子どもたちの普段の様子とコンピュータの利用の仕方について、どうしてもこの目で確かめたかったからだ。シドニーの郊外にあるエラノラ小学校、アボリジナルの言葉で「水の近く」という意味だそうだ。森の中に古いレンガ造りの建物が並ぶ。子どもたちは大きなリュックサックを背負ってやってきた。

さっそく、図書室での学習の様子を見学した。教室4つ分位の広いスペースに書架のコーナー、学習のためのテーブルと隅にソファ、そしてコンピュータのコーナー。コンピュータはすべてインターネットにつながっている。



5年生が先生から「惑星」について説明を受けた後、2人組でコンピュータの前に座った。インターネット

で惑星に関するホームページを見ている。惑星の位置や内部の構造を調べている子どもがいる。また、ガリレオやケプラーなど科学史を調べている子どももいる。授業の構造はいたって単純で、先生の短い説明とインターネットを使った調べ学習。子どもたちは一人ひとりが自

分のテーマを持っていて、調べたことを思い思いにワークシートに書き込んでいた。

本とコンピュータ、これらが同等に図書室に存在している。

コンピュータ教室での授業も見学した。配線剥き出しの20数台のコンピュータ、倉庫を改造したのだそうだ。お世辞にも立派な設備とはいえない。

しかし、要はやっていることの中身だろう。もちろんコンピュータはすべてインターネットにつながっている。壁には世界地図、世界中の交流相手の作品や情報がたくさん貼られている。

6年生が、それぞれのコンピュータに向かい



「生い立ちの記」を書き始めた。各自のノートを見ながら、ワープロで文章を打つ子ども。お絵かきソフトで

絵をつけている子ども。プレゼンテーションソフトで一連の作品に仕上げる子ども。もちろんインターネットを使って国際プロジェクトにも数多く参加している。ホームページ作成ソフトを使って、子どもたちが自分でページを作っている。

私が見学したオーストラリアの小学校では、明らかに次のような考え方に基づいて授業が行われていた。コンピュータは情報を取り出す道具、そして表現の道具・コミュニケーションの道具。

学校の敷地内には、いたるところに大きな木がはえていて、男子も女子も木登りをしてはしゃいでいた。声をかけると笑顔で返事が返ってくる。無理のない、いたって自然な姿で子どもたちが生活していたことが強く心に残っている。

『岡山県関係新聞記事索引』

データベース化

「岡山県関係新聞記事索引」が図書館内で利用できるようになりました。

採録対象紙...山陽、朝日、毎日、読売

採録期間(1999年12月現在)【**随時更新**】

...1989年~1998年4月末

記事見出し中の用語や、連載タイトル、人名、企業名、掲載年月日、紙名などからの検索が可能です。どうぞ、ご利用ください。

### お知らせ

友の会作品展開催

平成12年2月22日(火)~27日(日)

午前9時~午後5時(最終日は4時)  
岡山県総合文化センター1階準備室

友の会会員による作品展を開催します。

絵画・写真・書作品・俳句・詩・短歌等、特にジャンルは問わず、会員の皆様が制作された作品を募集いたします。多数の方の御応募をお待ちしております。

また、作品展にもお友達をお誘いの上、ぜひ、御来場、御鑑賞ください。

平成12年

# 2・3月の催物案内

岡山県総合文化センター

ギャラリー（開場時間 9：00～17：00）

期間 (週)	第 1 展 示 室		第 2 展 示 室	
	大 室	小 室	大 室	小 室
2 / 1 ~ 2 / 6	中国デザイン専門学校造形専門課程3年卒業制作展 デザイン(グラフィック,CG,イラストレーション,アニメーション,インテリア)計50点 中国デザイン専門学校 入場無料		第44回岡山市教職員美術展 洋画,日本画,版画,写真,工芸,計120点 岡山市教職員美術展運営委員会 入場無料	
2 / 8 ~ 2 / 13	独立展 岡山会場展(巡回展) 油絵120点 独立美術協会 700円			
2 / 15 ~ 2 / 20	第32回岡山県高等学校美術展 絵画・デザイン・立体・工芸他 岡山県高等学校美術部協議会 入場無料	岡山県書道協会展 書道50点 岡山県書道協会 入場無料	第32回岡山県高等学校美術展 絵画・デザイン・立体・工芸他 岡山県高等学校美術部協議会 入場無料	
2 / 22 ~ 2 / 27	ノートルダム清心女子大学児童学科卒業制作展 書油絵55点,彫塑11点,パネル20枚 ノートルダム清心女子大学児童学科美術研究室 入場無料		第131回県下小・中学校習字(書初め)展覧会 書道(書写)約1500点 岡山県習字教育研究会 入場無料	
2 / 29 ~ 3 / 5	第4回医用デザイン展(99卒業制作展) デザイン作品150点 川崎医療短期大学医用デザイン科 入場無料		第31回備前陶心会展 陶芸作品(備前焼)130点 備前陶心会 入場無料	
3 / 7 ~ 3 / 12	第32回岡山市婦人美術展 洋画・日本画・書道他215点 岡山市婦人美術学級 入場無料	岡山県立大学デザイン学部・大学院デザイン学研究科卒業制作展 平面及び立体・デザイン100点 岡山県立大学 入場無料		
3 / 14 ~ 3 / 19	岡山大学教育学部美術・工芸教室卒業・修了制作展 油絵・日本画・彫塑・グラフィックデザイン・染織・陶芸・木工他 岡山大学教育学部美術・工芸教室 入場無料		岡山大学教育学部美術・工芸教室特美展 油絵・日本画・彫塑・グラフィックデザイン・染織・陶芸・木工他 岡山大学教育学部美術・工芸教室 入場無料	
3 / 21 ~ 3 / 26	第33回聖雲書道会展 書230点 聖雲書道会 入場無料		有鄰書道会展 書(かな)200点 有鄰書道会 入場無料	木曜会写真展 写真70点 木曜会 入場無料

ホール(固定席282席)

日(曜)	催 物	時 間	料 金	主 催 者
2 / 5(土) 6(日)	演 劇 公 演 「不思議なクリスマスの作り方」	18:30~20:30 13:30~15:30	前 800円 当1,000円	C H E M I C A L T V
2 / 12(土) 13(日)	第309回文化センター土曜劇場 劇団クレッシェンドシアター公演 「ハックルベリーにさよならを」	19:00~ 13:00~	前 800円 当1,000円 会員無料	岡 山 県 総 合 文 化 セ ン タ ー
2 / 19(土)	音楽ライブ「すだち2000」	未 定	未 定	す だ ち
2 / 20(日)	演 劇 部 卒 業 公 演	13:00~	無 料	就 実 高 等 学 校 演 劇 部
2 / 26(土)	演奏会「就実Bye Bye Live」	13:00~16:00	500円	就 実 フ ォ ー ク ソ ン グ 部
2 / 27(日)	清心パピルスバイバイコンサート	13:00~16:30	300円	ノートルダム清心女子大学 軽 音 楽 部 パピルス
3 / 1(水)	ホ ー ル 抽 選 会 (対象期間平成12.7.1~9.30)	9:00~12:00		総 務 課
3 / 5(日)	「 R U L E 」 演 劇 公 演	未 定	未 定	劇 団 月
3 / 10(金) 11(土) 12(日)	岡山県立大学デザイン学部・ 大学院デザイン学研究科卒業制作展	9:00~17:00 9:00~17:00 9:00~16:00	無 料	岡 山 県 立 大 学
3 / 18(土)	岡 大 ロ ッ ク L I V E	13:00~16:30	無 料	岡 大 軽 音 ロ ッ ク
3 / 25(土)	ピ ア ノ 発 表 会	13:30~16:00	無 料	田 尾 ピ ア ノ 教 室
3 / 26(日)	ピ ア ノ お さ ら い 会	13:00~16:00	無 料	白 百 合 会
3 / 29(水)	演劇公演「君のいる世界の真上」	未 定	500円	岡 山 白 陵 高 校 演 劇 部

抽選会は,12/1(4~6月)・3/1(7~9月)・6/1(10~12月)・9/1(1~3月)です。  
ただし,使用目的は,ピアノ発表会・バンド演奏会・演劇公演等,営利目的以外の芸術文化関係の催しに限ります。  
会員.....文化センター友の会及び文化振興会会員

催物案内と文化センターニュースはホームページでもご覧になれます。